

(3) 地域振興策のアイデアリスト

「実際に展開する地域振興策の選択」、「地域振興策を展開する場所の選択」、「地域振興策の事業規模の程度」は、答申の後、周辺住民と組合との協議により決定（合意）する。

地域振興策のアイデアリスト

全体構想	<p>地域まるごと フィールドミュージアム構想</p> <p>～地域の元気と来訪者の笑顔があふれるまちづくり～</p>			
理念・目的	<p>多様な地域資源と次期中間処理施設から供給されるエネルギーを活用しながら、地域全体を対象とした最適なハード整備・持続可能なソフト施策を計画的に展開し、地域がもつポテンシャルを最大限に引き出すことにより</p> <p>「暮らしやすく持続できる快適なまち」「訪れたい魅力あるまち」「次世代に残したい里地里山」</p> <p>の具現化を図る。</p>			
展開種別	<p>A 地域の持続と再生に必要なインフラ整備等</p> <p>現状において、周辺住民の皆様が不便を感じているインフラの新設整備・充実を進めつつ、これまでに地域コミュニティで培われてきた様々な暮らしの創意工夫・伝統・自助の取組を持続的に発展させることにより、「生活の利便性と社会変化への即応性の向上」を図る。</p> <p>(No. 1~No. 20)</p>	<p>B 地域内外の人々が集う多機能な複合施設</p> <p>農作物等の直売機能に加え、温浴施設・外食施設・余暇施設などを併設した多機能な複合施設を整備することにより、「地域経済の循環・人の交流」を促し、賑わい・収益・雇用の創出を図る。</p> <p>(No. 21~No. 71)</p>	<p>C 次期中間処理施設からの排熱利用事業等</p> <p>次期中間処理施設の排熱を利用した事業を誘致・運営することにより、収益・雇用の創出を図る。</p> <p>(No. 72~No. 83)</p>	<p>D 里地里山の保全と活用</p> <p>印西地区全体の地域資産とも言える里地里山を適切に保全管理しながら積極的に活用することにより価値を高め、「住民の憩いの場・環境学習拠点」として賑わいの創出を図る。また、豊かな自然環境をPR素材として「地域や農作物をブランド化」し、収益・農業振興に繋げる。</p> <p>(No. 84~No. 100)</p>
想定する展開場所	<p>【集落内及びその周辺】</p> 	<p>【建設候補地のある台地】</p> 	<p>【建設候補地周辺の里地里山】</p> 	
想定する供用開始時期	<p>整備協定書の締結後、速やかに着手することを基本として検討を進める。</p>	<p>次期中間処理施設の建設工事が周辺に及ぼす影響や排熱利用等の関係から、次期中間処理施設の稼働開始予定年度である平成40年度以降に供用開始することを基本として検討を進める。</p> <p>ただし、一部の地域振興策については、地域ポテンシャルの見出しや各種法制度対応について、相当早い段階から準備等を進める必要がある。</p>	<p>整備協定書の締結後、速やかに着手することを基本として検討を進める。(多機能な複合施設が供用開始するまでに、一定程度の成果を上げたい。)</p>	

※「実際に展開する地域振興策の選択」、「地域振興策を展開する場所の選択」、「地域振興策の事業規模の程度」は、答申の後、周辺住民と組合との協議により決定(合意)する。

目次

想定する展開場所	展開種別	展開する地域振興策の個別テーマ	掲載ページ
1. 集落内及び その周辺	A 地域の持続と再生に必要な インフラ整備等	(1) インフラ整備関係	1-(3)-3
		(2) コミュニティの発展	1-(3)-7
2. 建設候補地 のある台地	B 地域内外の人々が集う 多機能な複合施設	(1) 余暇関係（屋内）	1-(3)-9
		(2) 公募関係（屋内）	1-(3)-10
		(3) 販売関係（屋内）	1-(3)-13
		(4) 環境・芸術・文化関係等（屋内）	1-(3)-15
		(5) 保管関係（屋内）	1-(3)-17
		(6) 実現可能性の高い夢の創出（屋内）	1-(3)-18
		(7) 余暇関係（屋外）	1-(3)-19
		(8) 農業関係（屋外）	1-(3)-22
		(9) アウトドアライフ関係（屋外）	1-(3)-23
		(10) 利用に応じて地域通貨を付与する施設（屋外）	1-(3)-25
		(11) ソフト・ツール関係	1-(3)-26
C 次期中間処理施設からの 排熱利用事業等	(1) 排熱等の周辺利用	1-(3)-29	
	(2) 排熱等の外部供給	1-(3)-31	
	(3) 次期中間処理施設の機能の活用	1-(3)-32	
3. 建設候補地 周辺の里地 里山	D 里地里山の保全と活用	(1) 森林の保全と活用	1-(3)-33
		(2) 谷津田の保全と活用	1-(3)-37
		(3) 水辺の創出・活用	1-(3)-38
		(4) オーナー制関係	1-(3)-39
		(5) 散策関係	1-(3)-41

1. 集落内及びその周辺

A 地域の持続と再生に必要なインフラ整備等

(1) インフラ整備関係

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
1	水道整備 	①地域に公共水道を供給	A 生活利便性の向上 B 既存本管の連結（松崎工業団地・印旛西部公園） C 老朽化している吉田区内の簡易水道の代替機能	
2	下水道整備 	①地域に公共下水道*を整備 ※合理的な選択肢として、合併処理浄化槽についても検討	A 生活利便性の向上	
3	管理負担の大きい印西市道の付け替え 	①泉カントリー俱楽部脇の側道（印西市道）の廃道及び代替道路の新設（廃道を行わず、改良工事を行うことも考えられる。）	A 地域還元	
4	道路整備（待避所） 広島県HP https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hiroshimaroad/saiseikairyou.html	①狭隘な集落内道路及び農道の各所に車両の待避所を整備	A 車両の交互通行障害を解消 B 全線拡幅と比較し、景観に与える影響が少ない。 C 全線拡幅とは異なり、多路線・広範囲における整備が可能 D 全線拡幅とは異なり、車速の増加を招かない。	
5	道路の危険箇所修繕 	①歩道を含む既存道路の段差や急傾斜などの危険箇所を修繕	A 事故防止	

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
6	カーブミラー  防犯まちづくり関係省庁協議会 http://www.mlit.go.jp/common/00105108.pdf	①必要に応じて見通しの悪い交差点等にカーブミラーを設置	A 事故防止	
7	ガードレール 	①必要に応じて道路隣接地と高低差が大きい道路にガードレールを設置 ②ガードレールは、木材で化粧するなどし、里地里山景観に配慮	A 事故防止	
8	雨水排水路の整備 	①元吉田グラウンド脇の未整備排水路の整備	A 地域還元	
9	防犯灯  神奈川県 http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/renkeimanual/bouhan.pdf	① 必要に応じて適宜防犯灯を設置 ② LEDへの切替 ③ 太陽光発電等による独立電源	A 防犯	10 防犯監視カメラ 相乗効果を図る。

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
10	防犯監視カメラ  ※吉田区内の谷津田に設置されている固定監視カメラ	①各所に防犯監視カメラを設置	A ゲリラ的な不法投棄をはじめとする各種犯罪行為の抑止と摘発支援 B 里地里山の価値低下（ごみ散乱）を抑止 C 安全安心の実感 D 防犯対策	9 防犯灯 相乗効果を図る。
11	印西市ふれあいバス路線の延伸・拡大 	①現状の南ルート（循環：印西牧の原駅→高花→木刈→CN中央駅→松崎→印西牧の原駅）について、吉田区へ延伸させる。 ②予約により必要な場所に行ける乗り合い機能を備えたバスシステムを検討	A 交通弱者対策（特に買い物難民、医療機関へのアクセス等） B 地域振興策の利用者増 C 次期中間処理施設の見学者増	<p>交通弱者 自動車中心の社会において、年少者、要介護者、一部の高齢者や障害者など、自分で運転することができず、自家用の交通手段がないため公共交通機関に頼らざるを得ない人。とくに公共交通機関が整備されていないため、買い物など日常的な移動にも不自由を強いられている人をさす。</p>
12	オンデマンド交通  成田市オンデマンド交通実証実験 https://www.city.narita.chiba.jp/sisei/siki/kofuku/std0066.html	①予約により必要な場所に行ける乗り合い機能 <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> オンデマンド交通 利用者が電話などで乗車を予約し、乗り場や行き先はエリア内なら希望できる。利用者がいなければ走る必要がなく、小型車で済むことから、経費削減やバスが走れない狭い道でも運行ができる。タクシーのような希望時間の乗車が必ずしも可能ではなく、乗り合いとなるため、すぐに目的地までいけないこともある。 </div>	A 交通弱者対策（特に買い物難民、医療機関へのアクセス等）	

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
13	マリーナ構想 	<p>①新川の近接地に水辺のレクリエーション機能を整備 ②カヌー置場・ボートの係留場所として活用（桟橋、軽油所等） ③将来的には広域レクリエーション施設としてフィッシャーマンズワーフの整備</p>	<p>A マリンスポーツ愛好者を吉田地域に誘導 B 係留・関連施設における収益</p> 	<p>フィッシャーマンズワーフ アメリカのカリフォルニア州サンフランシスコにある観光名所。海産物を使った料理が有名で、レストランやみやげ物店が集まった地区。遊園地や水族館もある。 日本でも、港町の特性を活かし、「●●フィッシャーマンズワーフ」とした名称の施設がある。</p>

(2) コミュニティの発展

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
1 4	地域振興施設の無料化 	①サンセツトスパ&リゾート等の有料施設について、関係地域住民は無料で利用できる。	A 地域還元	主な無料化の対象 21 サンセツトスパ&リゾート 34 ギャラリースペース 42 屋内カーリング場 62 E V充電ステーション 63 温水洗車場 94 小魚の釣堀
1 5	Uターン・Iターン助成 	①Uターン・Iターン希望者に対する住宅の斡旋、就職先の紹介等 ②移転費用の助成 ③移住支援情報の提供（メール、郵便等） ④企業と連携した割引サービス等 (山口 UJI ターンパスポート制度では、UJI ターン者に付与されるパスポートを見せると、連携企業から引越代割引、ローン金利優遇、新車購入オプション付与等を受けられる。)	A 外に出た地域出身者が戻りやすい環境を整備 B 若い人にとって魅力ある定住環境づくり。 <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;"><u>Uターン</u> (転職等において) 都市圏以外の地方などで生まれ育った人が、都市圏での勤務経験を経た後、再び生まれ育った土地に戻って働くこと。</div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;"><u>Iターン</u> 都心部で生まれ育った人が、地方の企業に転職し移住すること、または直線的に都会から地方へ転居すること。</div>	各種産業振興
1 6	御神輿修理（2基） 	①吉田区が所有する御神輿の修理	A 地域還元 B 吉田区の文化財保護 C 伝統継承の支援	70 暮らしの観光 地域のお祭り
1 7	自主防災への支援  File:KENWOOD TH-79.JPG Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①吉田区内全域をカバーする能力を持つ防災無線機（トランシーバー）を4台提供	A 災害対策	

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
18	縁側カフェ  おおさわ振興会 H P http://tsunagari-osawa.com/engawa_cafe	①周辺民家の縁側で茶類の飲料を提供 (協力していただける周辺住民の方々を募る) ②開催頻度は、協力者が負担とならない程度 ③多少の対価を得る。 	A 地域間及び世代間の交流、ふれあいの場 B 故郷のおもてなし、癒しの休息 C 農作物直売のお得意様確保 D 里地里山への誘導	39 レンタルサイクル等 赴く手段
19	ゲストハウス 	①集落内の空き民家を活用 ②スポーツ・文化交流、留学ホームステイ施設とする。 ③地域住民がゲストを迎えた場合の宿泊利用が可能 ④旅館業法に抵触しない範囲で受益者に一定の負担をしてもらうようなルールも検討 ⑤災害緊急避難場所が必要な時は、被災者を優先で泊める。 ※多機能な複合施設に整備することも考えられる。 	A 地域間・世代間・国際交流、ふれあいの場 B 故郷のおもてなし、癒しの休息 C 災害時の支援拠点・宿泊場所 D 有料合宿所としての活用	
20	健康支援の拡充 	①健康診断の回数の増加、内容の充実化を図る ②高齢者の健康維持を支援する（健康診断車両の派遣、健康相談等の実施）	A 高齢者が長く元気に暮らせるための支援	

2. 建設候補地のある台地

B 地域内外の人々が集う多機能な複合施設

(1) 余暇関係（屋内）

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
2 1	サンセットスパ&リゾート 	<p>①複合レジャー施設として、サンセットスパ&リゾートを整備 ②施設の機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サンセットスパ 高台立地を活かした露天風呂付き温浴施設 温泉井戸の掘削やジャングル風呂、岩風呂などの差別化も考えられる。 ・リハビリリゾート 今後の高齢化及び高福祉社会への移行を睨み、デイサービス等における多様なニーズに応える総合健康施設として整備 ・温水プール 通常のコース規格のほか、流れるプールなどの余暇機能に特化したものも考えられる。 ・岩盤浴や陶板浴 ・スポーツジム 	<p>A 地域活性化と集客の核となる事業の一つ。</p>  	各地域振興策と複合的に連携
2 2	地域住民サロン（地域住民優先） 	<p>①現構造改善センター機能を拡充したスペースをサロンとして整備 ②地域住民が優先的に普段使い出来る居間 ③暖炉、囲炉裏、ミニシアター、大型テラスなどを備えた非日常空間の演出 ④周辺家庭の来客対応の場としても活用</p>	<p>A 地域行事の活動場所を拡充 B 地域コミュニケーションの更なる向上 C クールシェア及びウォームシェアの推進 D 電気・排熱供給</p>	<p>19 ゲストハウス</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>ウォームシェア 環境省が推進する節電・地球温暖化防止のための取組のひとつ。家庭内で暖房する部屋を決めてそこに集まるようにしたり、各家庭で暖房を使用する代わりに、図書館や商業施設など暖房設備のある共有スペースの利用を呼びかけたりするもの。</p> </div>

File:Sittingroom.jpg
Wikimedia Commons
<https://commons.wikimedia.org/>

(2) 公募関係（屋内）

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
23	<p>全国公募による外食店</p>   	<p>【大まかな流れ】</p> <p>①外食店舗を整備（複数） ↓ ②外食店経営を目指す若者を全国公募 ↓ ③選定は地元農作物を素材としたコンペ^{（著名な料理評論家に依頼）} ↓ ④選定者へ店舗と電気等を安価に提供 ↓ ⑤契約は数年で満期（印西地区内での独立を支援）</p> <p>※契約満期後は、②～⑤の繰り返し</p> <p>【役割分担】</p> <p>地 域：経営者へ地元農作物を提供、経営者へ空家を提供（経営者が居住） 市 町：経営者の独立支援 組 合：経営者を公募、経営者へ店舗と電気等を提供 経営者：地元農作物の利用、店舗経営</p>	<p>A オーナーシェフによる外食店を印西地区内に拡充させる食文化の発信拠点 B 実力とやる気に優れる若者への独立支援 （左記④の配慮により、数年後に独立資金を確保） C 左記②及び③の話題性と実力による集客力に期待 D 地元農作物の魅力を再発見 E 地元農作物の販売先の拡充 （独立後も地元農作物の仕入れを期待） F 店舗間の交流（経営情報交換） G ポジティブな人材との接点 H 電気・排熱供給</p> <p>※「公募によるシェフの育成」「地元の強力なサポート」等の話題性をつくり、「新進気鋭の若手シェフが集い切磋琢磨する地域」としての存在感をアピールしていくことにより、集客、店舗の収益性を高め、独立を支援する。</p>	<p>各地域振興策と複合的に連携</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>オーナーシェフ 料理人であるだけでなく、店の経営者であること。</p> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>コンペ コンペティションの略。設計や企画の案を、複数の提案者の競技により求めること。</p> </div>

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
24	<p>ベンチャー企業の事務所 (夢を現実に)</p>   <p>レンタルオフィスナビ http://www.office-navigator.com/</p>	<p>【大まかな流れ】</p> <p>①ベンチャー企業の事務所を整備（複数） ↓ ②新たな産業や事業の創出を目指す若者を印西地区内から公募（または全国公募） ↓ ③契約者は抽選（またはコンペ） ↓ ④契約者へ事務所と電気等を提供 ↓ ⑤契約は数年で満期（印西地区内の独立を支援）</p> <p>※契約満期後は、②～⑤の繰り返し</p> <p>【役割分担】</p> <p>地 域：起業者へ空家を提供（起業者が居住） 市 町：起業者の独立支援 組 合：起業者を公募、起業者へ事務所と電気等を提供 経営者：経営</p>	<p>A 産業創出の支援 B 実力とやる気に優れる若者への独立支援 (左記④の配慮により、数年後に独立資金を確保) C 起業者間の交流（経営情報交換） D ポジティブな人材との接点 E 電気・排熱供給</p>	<p>15Uターン・Iターン助成 事務所として利用</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ベンチャー企業 新技術・新事業を開発し、事業として発足させた企業。</p> </div>

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
25	小規模な多目的店舗 (気軽にチャレンジ)	<p>【大まかな流れ】</p> <p>①小規模な多目的店舗を整備（複数） ↓ ②自身の職歴等を活かして独立を目指す若者を印西地区内から公募（ネイル、マッサージ、クラフト、軽食、翻訳、塾、教室、衣料、占い、園芸、工芸、加工、ペット、土業、デザイン、古物、ホビー、貴金属などのほか、各種サービスの受付「インターネット関連、介護、福祉、検査、設計、工事、造園、代行、等」） ↓ ③契約者は抽選（またはコンペ） ↓ ④契約者へ店舗と電気等を提供 ↓ ⑤契約は数年で満期（印西地区内での独立を支援）</p> <p>※契約満期後は、②～⑤の繰り返し</p> <p>【役割分担】</p> <p>地 域：起業者へ空家を提供（起業者が居住） 市 町：起業者の独立支援 組 合：起業者を公募、起業者へ事務所と電気等を提供 経営者：経営</p>  	<p>A 実力とやる気に優れる若者への独立支援 (左記④の配慮により、数年後に独立資金を確保)</p> <p>B 経営者間の交流（経営情報交換）</p> <p>C ポジティブな人材との接点</p> <p>D 電気・排熱供給</p>	15Uターン・Iターン助成 店舗として利用
26	環境N P Oの事務所	<p>①印西地区内を活動フィールドにしている環境N P Oの事務所及び機材置場等を整備</p> <p>(一社)ボランティアステーション in 気仙沼 HP http://vsk311.com/news/2013-07/117.html</p> 	<p>A 地域のイメージアップに寄与 B 良質な賑わいの創出 C 環境N P O活動の連携強化を支援 D 電気・排熱供給</p>	15Uターン・Iターン助成 事務所として利用 D.里地里山の保全と活用 活動のフィールド

(3) 販売関係（屋内）

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
27	農産物等の直売所	<p>①印西地域全体の農産物・地域産品を販売 (農産物、農産加工食品、民芸品、骨董品、不用品、昆虫等) ②日用品の販売</p> <p>※農産物等の直売所を整備する場合、早い段階に近隣地などにおいて試験営業を行うことを検討(売場面積の考察、商品の供給体制の構築、商品力の確認、お得意様の事前確保などを目的)</p> 	A 地域活性化と集客の核となる事業の1つ。 B 大きな収益に期待 C 地域の自活 D 高齢者の活性化・シルバー人材の活躍の場の創出 E 地域内外のコミュニケーションの場の創出 F 地域の様々な魅力を来店者に伝える G 日用品も扱うことで、交通弱者も歩いて買い物に行ける。	各地域振興策と複合的に連携 
28	商品開発（1） お土産・通販可能な食品	<p>①ご飯のおともに特化した瓶詰商品等を開発 ②モンドセレクション申請 ③2種類の開発場所（加工場）を整備（商品開発共通） i 営業許可を取得した加工場（物的要件（施設）と人的要件（食品衛生責任者）の両方を満たす） ii 申請により誰でも使える加工場（加工した商品の販売はできない）</p> <p>※商品開発については、食品メーカー、外食産業等と連携して行う方向も検討（以下、同様）</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">モンドセレクション</p> <p>消費生活製品の技術的水準を審査する民間団体であり、それらの商品に対して優秀品質賞を授与することをミッションとしている。食品、スピリット並びリキュール、ビール、水 ならび ソフトドリンク等のカテゴリーがあり、受賞した商品は優秀品質賞ラベルを表示することができ、販売促進につながると考えられる。</p> </div>  	A 原材料に高付加価値 B 地域の伝統食文化の再発見 C 雇用の創出 D 保存性・運搬性に優れる。 E 原材料である野菜等の活用にとどまらず、米の消費促進にも繋がり、全方位的に農作物の売り上げに貢献 F ふるさと納税の特典としても活用 G 世界市場に打って出られる可能性	23 全国公募による外食店販売 27 農産物等の直売所販売 66 町内会ホームページ通販 69 余暇グルメ情報発信先販売 72 排熱利用事業者の誘致原材料の生産 85 森の畠構想原材料の栽培 93 川魚等の養殖原材料の生産
29	商品開発（2） スナック系（ご当地メニュー）	<p>①来場消費に特化した商品を開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ソフトクリーム（吉野牧場と連携） ・ジェラート（吉野牧場と連携） ・サイダー（三ッ葉サイダー） <p>※アイスの原材料は、カボチャ、ごま、芋、きなこ、ショウガ、ほうれん草、落花生、人参、栗、シソ、ヨモギ、ハチミツなど地域のものを活用可</p> <p>②体験教室の開催</p> 	A 原材料に高付加価値 B 雇用の創出 C 保存性に優れる。 D ここでしか食せない希少性	27 農産物等の直売所販売 72 排熱利用事業者の誘致原材料の生産 85 森の畠構想原材料の栽培

30	<p>商品開発（3） 食事（ご当地メニュー）</p>  <p>和歌山ご当地バーガーMAP http://www.tv-wakayama.co.jp/bangumi/season/sinskyun2015/burger/</p>	<p>①携帯性に優れる商品を開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おにぎり ・ハンバーガー <p>②特産品の創出及び加工も視野に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大豆→豆腐 ・小麦→パン、うどん 	<p>A 原材料に高付加価値 B 雇用の創出 C ここでしか食せない希少性 D 里地里山への持ち込み。</p>	<p>27 農産物等の直売所 販売 68 地域の魅力紹介映像 お勧めの食事場所へ誘導（山林内、谷津田、文化財寺院など） 72 排熱利用事業者の誘致 原材料の生産 85 森の畑構想 原材料の栽培 93 川魚等の養殖 原材料の生産</p>
31	<p>商品開発（4） 酒類（酒税法対象）</p> 	<p>①地酒・どぶろくの開発</p> <p>※酒類を製造しようとする場合には、酒税法に基づき、製造しようとする酒類の品目別に、製造場ごとに、その製造場の所在地の所轄税務署長から製造免許を受ける必要がある。</p> <p>※どぶろくは構造改革特別区域（どぶろく特区）内の製造と、飲食店や民宿等で、その場で消費される場合に限り、販売が許可されている。</p> <p></p> <p>タウンニュース 秦野どぶろく祭り http://www.townnews.co.jp/0610/2014/02/22/226349.html</p>	<p>A 原材料に高付加価値 B 雇用の創出 C 保存性・運搬性に優れる。 D ふるさと納税の特典としても活用</p>	<p>23 全国公募による外食店 販売 27 農産物等の直売所 販売 66 町内会ホームページ 通販</p> <div data-bbox="2575 990 3036 1163" style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: 0;"> <p>どぶろく 米、米麹、水を発酵させ、もろみを濾さない濁り酒のこと</p> </div>

(4) 環境・芸術・文化関係等（屋内）

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
3 2	スコーラ（学校）機能 スコーラ イタリア語で学校の意味。 国内では、廃校を利用して、自然や農業について知つてもらうためのイベントやワークショップ等を開催している事例がある。 例 ・のじまスコーラ： http://www.nojima-scuola.com/concept.html ・森のスコーラ： http://mori-scoula.jimdo.com/	①環境学習や農業振興の内容を充実させた学びの場の提供 ②植物工場の体験機能 (館内で野菜等を見せながら栽培し、先進的な取り組みを広くPR) ③ワークショップ等の開催 ④託児所   パソナグループアーバンファーム http://www.pasona-nouentai.co.jp/urban-farm/	A 農業振興・環境保全などに関する人材育成 B 6次産業化の拠点 C 話題性と差別化を強化 D 地域住民の集いの場の創出 	D.里地里山の保全と活用 自然環境学習のフィールド
3 3	多目的研修室 	①利用目的を限定しない最大公約数的なスペースを多目的研修室として整備	A イベント場所や地域交流 B 長期展開する地域振興策の予備的スペース確保の側面	47 イベント広場 屋内行事と屋外行事の棲み分け。 32 スコーラ機能 ワークショップ等の開催
3 4	ギャラリースペース 	①10坪程度、30坪程度の2種類のギャラリースペースを整備 ②地区内外の芸術家が作品展等を開催 ③学校の児童・生徒の作品を展示  ※集落や谷津田などにおける屋外展示や、谷津田をキャンパスとした芸術イベント開催への発展に期待	A 若手芸術家も作品展を開催しやすい（アーティストの育成支援） B 開催者が広く知人にDMを発送⇒来場者の他施設利用に期待 ギャラリー 絵や彫刻を展示・鑑賞するための通廊や広間。	DM ダイレクトメール。顧客から直接、反応を得るために、既定の規則に添って、顧客に情報を郵送する方法。

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
3 5	カルチャー教室  日本カルチャー協会 http://087087.com/index.php	①各種カルチャー教室のスペース提供（防音室も） ②必要備品及び備品を収納するスペースも完備 ③講師は登録制 ④創作物を発表、展示、販売する常設ギャラリーを併設	A 良質な賑わいの創出 B 芸術文化交流の推進 C 左記④及び右記連携により、創作意欲及び吉田に再訪する機会を創出 D 電気・排熱供給	27 農産物等の直売所 合わせて利用 32 スコーラ機能 ワークショップ等の開催 57 煙製器 煙製教室でも使用 58 石釜 ピザ教室、パン教室でも使用 59 釜炊場・もみがら炊飯 料理教室でも使用
3 6	環境図書室  千葉市民活動支援センター図書コーナー ¹ http://www.chiba-npo.net/?cat=8	①生物多様性・生態系、地球温暖化（気候変動）、持続可能性、循環型社会・廃棄物（特に3R）など、環境全般に関する書籍・図鑑・映像ソフトに特化した図書室を整備 ②テラス席の室外読書コーナーなどの工夫 ③市区町村レベルにおける環境関連蔵書の日本一を目指す。 <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;"><u>3 R (スリーアール)</u> Reduce (リデュース) : 発生抑制 Reuse (リユース) : 再使用 Recycle (リサイクル) : 再生利用</div>	A 地域のイメージアップに寄与 B 良質な賑わいの創出 C 環境に関する知的好奇心を満たす。 D 電気・排熱供給	26 環境N P Oの事務所 実践的に活用 32 スコーラ機能 合わせて利用 84 市民の森など各所 図鑑の持ち出し可
3 7	歴史浪漫の里構想  東京都埋蔵文化センター http://www.tef.or.jp/maibun/investigation.jsp	①次期施設の建設に伴う文化財調査発掘物を地域の歴史と共に展示（関係市町が保有する文化財の展示・保管や、千葉県文化財センターの出先事務所の誘致も視野に） ②歴史的・文化的資産を活用した観光交流機能 ③土器を用いた食事体験 ④50年前、100年前などの食事体験 ⑤昔の農具を用いた農業体験	A 悠久の年月を実感 B 風土記を身近に。 C 栄町の県立房総風土記の丘との連携 D 歴史訪問・地勢学・郷土学に対する好奇心の受け皿	27 農産物等の直売所 合わせて利用 32 スコーラ機能 ワークショップ等の開催

(5) 保管関係（屋内）

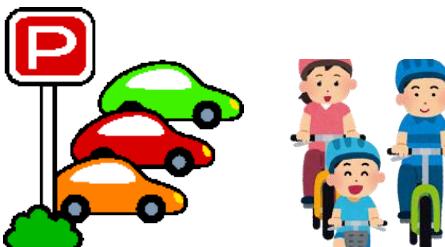
No.	地域振興策	概要	狙い	連携
3 8	サイクル駐輪場 	①個人所有の自転車を保管する倉庫を貸出し。 ②吉田を起点に各所へサイクリング ③メンテナンスに必要な備品及びスペースも用意 ④新たなサイクリングロードを提案	A 集合住宅で高額自転車を安心して保管することは困難 B サイクリング愛好者の賑わい。 (この賑わいにより、サイクルカフェの併設も考えられる)	100 散策路コース・サイクリングコース
3 9	レンタルサイクル レンタルスクーター ^{レント} レンタルセグウェイ  	①多機能な複合施設で自転車等のレンタル受付・返却 ②駅周辺の公共施設における自転車のレンタル受付・返却も検討	A 里地里山への移動手段 B セグウェイの公道走行は規制緩和の方 向 ※一定の要件で、平成27年7月から公 道で走らせる実証実験が全国で実施可 能となった。 	主な目的地 18 縁側カフェ 69 余暇・グルメ情報発信先 84 市民の森 85 森の畑 88 林間アスレチック 89 田んぼの自然公園 90 土水路脇の木道 94 小魚の釣堀 100 散策路コース・サイクリングコース
4 0	アウトドア用具の倉庫 	①各家庭のアウトドア用具を収納する倉庫（専用ロッカー形式）を貸出 し。 ②キャンプ及びバーベキュー関連用具を想定	A アウトドアライフの普及に寄与 B 集合住宅でアウトドア用具を保管する ことは困難な場合がある。 C 当該用具を吉田地区周辺で用いていた だけることに期待	55 バーベキュー場 用具の保管 56 キャンプ場 用具の保管
4 1	カヌー類置場  	①印旛沼や新川で使用するカヌーの置場を整備	A 水辺レジャーの普及に寄与 B 集合住宅でカヌー類を保管することは 困難	13 マリーナ構想

(6) 実現可能性の高い夢の創出（屋内）

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
42	<p>屋内カーリング場</p>  <p>File:Team Aomori 2006.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/</p>	<p>①カーリングの専用リンクを整備 ②周辺の学校及び企業にカーリング部の創設を打診（競技指導） ③米・野菜・生花等の出荷調整用の保冷庫を併設</p> <p>【役割分担】 地域：施設運営受託 市町：生涯スポーツとして振興を図る。 組合：施設整備 学校等：競技指導、等</p>	<p>A 冬季オリンピック日本代表チームの育成を目指とした実現可能な夢の創出 B マスコミの露出度及び競技知名度が比較的高いものの関東地方に専用リンクは皆無（圧倒的なニッチ） C 地域名の広報効果に期待 D 生涯スポーツの選択肢の多様化 E 周辺住民が創部した企業に就職（競技生活） F 電気・排熱供給の効果大</p>	

(7) 余暇関係（屋外）

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
4 3	大規模な花畠迷路 	①通年で花を楽しめる大規模な花畠迷路を整備 ②レンゲ、菜の花、ヒマワリ、コスモス、等	A 美観 B 集客力に期待 C 未利用地の暫定活用	80 煙突展望台 ビューポイント
4 4	ちびっこランド  国営備北丘陵公園HP http://www.bihoku-park.go.jp/feature_play.html	①各種遊具を基地的に配置した子供向けの遊戯場を整備 ②アスレチック的要素を取り入れる。 	A 親子で遊ぶ。 B 子供達の歓声がもたらす効果	
4 5	水遊びの池 (ジャブジャブ池)  東京都 http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/kouen/kouenannai/park/rinshinomori.html	①子供が水遊びできる浅い池、流水路、親水噴水、ミストシャワーなどを整備	A 親子で遊ぶ。 B 子供達の歓声がもたらす効果 C 涼の創出 D 温暖化による夏季の長期化	

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
4 6	ドッグラン 	①屋外の隔離スペースで、犬の引き綱をはずし自由に運動させる施設を整備 ②差別化を考慮すると、小型犬用の屋内施設も考えられる。 	A 現代社会では家族の1人ともなる愛犬との触れ合い。 B 長時間滞在	
4 7	イベント広場  File:Hino Chuopark(Yokohama)01.JPG Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①各地域振興策の機能連携を考慮した場所にイベント広場を整備(花火を行うことの出来る場や、フリーマーケットの開催、ライブ・演劇・大道芸なども視野に) ②通常時は、多目的広場として使用 ③屋台や軽食等の移動販売車両の受け入れ	A 多様な行事を継承している吉田区の地域性を考慮(今後、新たな行事が芽生える可能性も)	57 燻製器 58 石釜 59 釜炊場・もみがら炊飯 イベント時に使用
4 8	サイクリング愛好者用の駐車場 	①自宅保管の自転車を車に積んで吉田に赴きサイクリングする方の車について、農産物等の直売所等の駐車場の端部に専用の駐車場を整備(積み下ろしを考慮した比較的広いスペース)	A サイクリング愛好者の駐車場不足を解消 B サイクリング愛好者の賑わい。	
4 9	ふれあい動物公園 	①屋外におけるタイワンリスの放し飼い(外周フェンスの工夫で可能)エリア内に、ポニー、ヤギ、ヒツジ、ウサギ、カピバラ、ハナジカ、マーラ、ミーアキャット、ガチョウ、フクロウなどの飼育が容易で接触安全性の高い小動物を飼育(一部はリス同様放し飼い)  ※ヤギを農家に貸し出すことで、耕作放棄地等を除草することも考えられる。	A 小動物とのふれあい(餌付け、ポニー乗馬等) B 癒し。 C 話題性 D 集客効果 	

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
5 0	ダチョウ園 	①比較的広い隔離スペースでダチョウを放し飼い。	A 癒し。 B 話題性 C 集客効果	23 全国公募の外食店 食材として卵を利用
5 1	足湯  諏訪市湖畔公園 http://www.city.suwa.lg.jp/open_imgs/info/0000009836.JPG	①手軽に無料で利用できる設備として足湯を整備 ②買い物客や施設利用者が誰でも利用できる。	A 地域活性化と集客の核となる事業の1つ。 B 地域のコミュニケーション	

(8) 農業関係（屋外）

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
5.2	もぎとり農園  余湖農園 HP http://yogonouen.co.jp/challenge-yasai.html	①野菜の収穫体験が手軽に出来る直売所 ②ハウス栽培も展開 ③長靴、手袋、ハサミなどを必要に応じて貸与 ※北海道 余湖農園では以下のような作物を栽培 ミニトマト、小松菜、青梗菜、ほうれん草、きゅうり、米なす、ピーマン、メロン、ゴーヤ、サニーレタス、とうきび、ズッキーニ、枝豆	A 収穫の喜びを提案 B 事業者が収穫・選別・梱包・陳列等を行なう必要がないことによる高収益に期待	55 バーベキュー場 バーベキューの食材 64 食品残渣地域循環構想 堆肥の提供
5.3	クラインガルテン (日帰り型市民農園)  笠間市 HP http://www.city.kasama.lg.jp/page/page003035.html	①小区画の市民農園を整備 ②共有の休憩所と納屋を整備 ③農園内は一般来場者が自由に往来可（公園的に見せる農園） ④年間契約者に農具貸出や栽培アドバイスを行う <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> クラインガルテン（市民農園） ドイツ語で「小さな庭」という意味を持つ、滞在型施設がある市民農園。日本では 1990 年に、都市住民に農地を貸し付けることなどを盛り込んだ「市民農園整備促進法」などが整備され、大都市近郊で建設が始まった。 </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 市民農園 都市住民が余暇活動として行なう作物栽培のための農園。 </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 納屋 別棟に設けた物置用の小屋。特に農家で、収穫物・農機具などを納める建物。 </div>	A リピーターの確保（1回の作付で複数回の来園） B 自然・土とのふれあい（気軽な農業体験） C 利用者間の交流	55 バーベキュー場 バーベキューの食材 64 食品残渣地域循環構想 堆肥の提供
5.4	クラインガルテン (滞在型市民農園)  笠間市 HP http://www.city.kasama.lg.jp/page/page003035.html	①中区画の市民農園を整備 ②区画毎に簡易な宿泊棟を整備（トレーラーハウス*も検討） ③農園内は一般来場者が自由に往来可（公園的に見せる農園） ④年間契約者に栽培アドバイスを行う。 ⑤収穫物を宿泊棟前などで、一般来場者に販売可 ⑥近隣の学校に農業部の設立を打診 ※ トレーラーハウスイメージ (http://thno1.com/c-cabin/c-cabin.html)	A リピーターの確保（1回の作付で複数回の来園） B 自然・土とのふれあい（本格的な農業体験） C 利用者間の交流 D イベント開催需要の増 E 話題性の提供	55 バーベキュー場 バーベキューの食材 64 食品残渣地域循環構想 堆肥の提供

(9) アウトドアライフ関係（屋外）

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
5 5	バーベキュー場  File:Grilling.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①予約せずに手ぶらで利用できる簡単バーベキュー  	A 交流・歓談の場	40 アウトドア用具の倉庫 用具の保管 47 イベント広場 イベントでも使用 52 もぎとり農園直売所 食材の購入 53,54 クラインガルテン 食材の確保 64 食品残渣地域循環圈構想 食品残渣を堆肥化
5 6	キャンプ場・オートキャンプ場 	①キャンプ場・オートキャンプ場を整備  <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: 0;"><p>オートキャンプ場 キャンプする場所まで車 を乗り入れができる キャンプ場。</p></div>	A 交流・歓談の場 B 早朝の谷津田散策に誘導	40 アウトドア用具の倉庫 用具の保管 47 イベント広場 イベントでも使用
5 7	燻製器	①来場者が自由に使える燻製器を提供 ②農産物等の直売所で購入したものほか、持ち込み品を燻製にすることも歓迎	A 交流・歓談の場 B 食文化への寄与	
5 8	石釜  File:Pizza-oven.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①来場者が自由に使える石釜を提供 ②ピザやパン作り。 	A 交流・歓談の場 B 食文化への寄与	35 カルチャー教室 燻製教室でも使用 47 イベント広場 イベントでも使用

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
5 9	釜炊場・もみがら炊飯 	①来場者が自由に使える釜炊場等を提供 ②おにぎり（具はNo.28の開発商品等）として土産にしていただくことも可	A 交流・歓談の場 B 食文化への寄与 釜炊場 主として銅、鉄、アルミニウムなどの金属製の道具で、飯を炊いたり湯を沸かしたりする場所。	35 カルチャー教室 料理教室でも使用 47 イベント広場 イベントでも使用
6 0	焚火場  File:焚き火花園村 PA060832.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①安全に焚火をすることの出来る場所を提供 ②焼き芋なども可 ③直火バーベキューも可	A 交流・歓談の場 B 都市生活者には非日常体験 C 一般的な規制を緩和した差別化	47 イベント広場 イベントでも使用 86 薪の生産 薪の利用
6 1	パラグライダー・パラモーター  File:Paragliding St Ouen's Bay, Jersey.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①パラグライダー（動力なし）とパラモーター（動力有り）の離発着所を台地上に整備	A スカイスポーツの普及を促進 B レジャーの多様化 C 話題性	

(10) 利用に応じて地域通貨を付与する施設（屋外）

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
6 2	EV 充電ステーション  新潟市H P http://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/kankyo/ev/evcharge.html	①ハイブリットカー、電気自動車の充電ステーションを整備 ②水素燃料ステーションの併設も検討	A 充電料金が実質無料であることによる リピーター確保 B 充電中に地域振興策施設を利用 C 電気供給	65 プレミアム地域通貨 充電料金と同額程度の地域 通貨を付与 EV 充電ステーション EV (Electric(エレクトリック) Vehicle(ビークル)) は電気自動車のこと。電気自動車の充電に用いる地上設置型の充電施設。
6 3	温水洗車場 	①温水による洗車場を整備		65 プレミアム地域通貨 使用代金と同額程度の地域 通貨を付与
6 4	食品残渣 地域循環圈構想  楽しい㈱メリーズシステム 松戸資源循環センターの概要	①生ごみを一次処理（乾燥・発酵・減量化）する設備を設置 ②スーパー等の事業所や家庭で発生する食品残渣を持ち込んで設備に 投入し、一次処理 ③一次処理した発酵乾燥物は、農家や堆肥化施設等で二次発酵等により 堆肥化して利用 ④堆肥を使用して生産した農作物を、②の排出事業者等に斡旋（以後ル ープ）、又は農産物等の直売所で販売 ⑤環境省や農水省の補助制度等を活用	A 農作物の販売先確保 B 雇用の創出 C 右記連携により、吉田に赴く機会を創 出 D 次期施設規模の縮小 E 循環型社会形成に寄与	各種農業関係 農園で堆肥を使用 23 全国公募による外食店 食品残渣の持ち込み 27 農産物等の直売所 食品残渣を一次処理 55 バーベキュー場 食品残渣を堆肥化 65 プレミアム地域通貨 印西地区内に居住する方が 家庭系の生ごみを持ち込んで いただいた際、重量に応じて 地域通貨を付与 (焼却コスト - 堆肥化コスト = 付与額)

(11) ソフト・ツール関係

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
6 5	プレミアム地域通貨  遊座大山商店街（東京都板橋区）HP http://members.jcom.home.ne.jp/youza/	<p>①概要 1,200 円分の地域通貨を 1,000 円（一例）で一般販売し、地域振興策として展開する各種事業等への支払いに充てていただく。 また、No. 6 2 の EV 充電ステーション、No. 6 3 の温水洗車場、No. 6 4 の食品残渣地域循環構造の生ごみ持ち込みの利用などでも付与する。</p> <p>②上記差金（200 円）の主な財源 No. 7 2 の排熱利用事業者からの負担金などが考えられる。</p> <p>③流通範囲 地域振興策として展開する各事業だけにとどまらず、No. 6 9 の余暇・グルメ情報の発信先も含んで流通させる。</p> <p>④換金 加盟事業者は換金することを可能とする。</p> <p>【役割分担】 地 域：地域通貨の管理、暮らしの観光（各種行事野一部）の実施に伴う負担金の支払い。 市 町：— 組 合：生ごみの持ち込み重量に応じた負担金の支払い。 熱利用事業者：経営規模に応じた負担金の支払い。</p>	<p>A 地域経済の積極的な活性化策 B 地域振興策各事業に対する消費者の抱え込み。 C 流動性の低い地域通貨を流通させることで、地域の価値を地域内に滞留させ、経済力の強い地域への価値流出を防ぐ。 D 地域名の PR 効果に期待 E 地域振興策を継続展開するモチベーション維持 F 暮らしの観光（各種行事）に対する経済的な価値を創出</p>	各地域振興策と複合的に連携 <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; margin-top: 10px;"> 地域通貨 特定の地域や共同体においてのみ流通する通貨。中央銀行ではなく、市民や NPO などが発行する。 [補説]日本では、高齢者の送迎や掃除の手伝いなど住民間の助け合い活動に対して支払われ、その地域内の商店で金券として使用できる形態のものが多い。 </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; margin-top: 10px;"> モチベーション 動機を与えること。動機づけ。 </div>
6 6	町内会ホームページ  藤沢市 HP http://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/jitisi-kurashi/shimin/jichikai/homepage/index.html	<p>①町内会のホームページを作成 ②農作物の通販コンテンツも兼ねる。 ③本ホームページは、関係市町と組合のホームページ（トップページ）にリンクさせる。</p>	<p>A 地域のイメージアップに寄与 B 農作物の販売路開拓 C 地域コミュニケーションの更なる向上</p>	各地域振興策と複合的に連携

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
6 7	施設整備記録映画  墨田区HP http://www.city.sumida.lg.jp/tower/skytree_seityouki/okujyou2/index.html	①用地検討委員会の設置から稼働開始に至るまでの歴史的資料、定点観測画像、映像記録及び周辺住民の皆様や関係者へのインタビューなどをドキュメンタリー番組的に纏めた短編映画を制作 ②周辺住民の皆様に多数登場していただく。 ③印西地区内の企業や店舗などのCMを挿み、広告収入と娛樂的要素を取り入れる。(定期的にCMを入れ替え) ④稼働開始後の視察受け入れの際や、農産物等の直売所などで上映	A 地域のイメージアップに寄与 B 話題性の提供 C 観察受け入れの促進 D 周辺住民の皆様のご労苦に酬いる。	27 農産物等の直売所 上映
6 8	地域の魅力紹介映像（周辺）	①地域振興策、地域の魅力、余暇スポット等を短時間の映像で紹介 ②映像構成は、情報番組のイメージ ③周辺住民の皆様に多数登場していただく。 ④稼働開始後の視察受け入れの際や、農産物等の直売所などで上映 ⑤都心部の鉄道内ビジョンでの放映	A 地域のイメージアップに寄与 B 話題性の提供 C 観察受け入れの促進 D 来場者を各施設や周辺地域にも誘導 E 観察者の再訪に期待	各地域振興策と複合的に連携
6 9	余暇・グルメ情報発信拠点構想（広域）	①展開する地域振興策の各施設等だけではなく、印西地区及び近接する八千代市の北部を含めた広域エリアにおける余暇・グルメ情報も含めて情報発信する。 ②情報発信方法は、多機能な複合施設における案内や、町内会ホームページなど。	A 広域振興策関連施設の利用者は、車による来場がほとんどであることを前提 B 広域エリアの地域資産を積極活用 C 利用者の立場で考えると「行政界」や「地域振興策関連施設か否か」などの線引きはナンセンス D 広域エリアで「おもてなし」を展開	各地域振興策と複合的に連携
7 0	暮らしの観光（各種行事）  File:Paddy field -Japan.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①農作業の手伝いなどの労力提供行事 ②収穫祭や焼き芋祭りなどの交流行事 ③自然観察イベントなどの学習行事 ④里地里山ウォーキングなどの健康増進行事 ⑤里地里山駅伝などのスポーツ行事 ⑥散乱ごみ清掃イベントなどのボランティア行事 ⑦草木染めなどの体験行事 ⑧写真や風景画などの芸術行事 ※外部ブレーンを取り入れた観光協議会の設立も視野に。 ※クラウドソーシングの活用を視野に。 ※成田国際空港が近いロケーションを活かし、トランジット旅客の受け入れも視野に。	A 吉田地区に赴く動機（ソフト面） B 四季の実感 C 左記の①②⑦などは、地域住民の皆様が「暮らしの学芸員」「おもてなしの学芸員」として活躍及び雇用創出が期待される。 トランジット 航空機で目的国に行く途中、給油その他のために一時他国の空港に立ち寄ること。	16 御神輿修理 地域のお祭り 65 プレミアム地域通貨 ボランティア等の行事は、参加者に地域通貨を付与 87 鳥類の巣箱 巣箱の作製及び管理 クラウドソーシング 不特定多数の人の寄与を募り、必要とするサービス、アイデア、またはコンテンツを取得するプロセスのこと。

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
71	<p>管理業務等の受託</p> 	<p>①地域が会社組織等を設立し、各種管理業務を受託 ②平岡自然公園事業の例 受託業務 受付、施設内清掃、樹木管理、夜間警備、等 年商 約 7,000 万円 株主配当 年 1 割（資本金 1,000 万円）</p>	<p>A 地域還元 B 雇用の創出</p>	各地域振興策と複合的に連携

C 次期中間処理施設からの排熱利用事業等

(1) 排熱等の周辺利用

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
72	<p>排熱利用事業者の誘致</p>   <p>日本養鰻漁業協同組合 http://www.wbs.ne.jp/bt/nichimanren/</p>  <p>農林水産省 http://www.maff.go.jp/j/pr/aff/1002/spe1_02.html</p> 	<p>【概要】</p> <p>①用地提供、電気・排熱供給、地元雇用、地域通貨負担金等の条件を示して、地域が全国から事業者を公募 ②地域が資本金を一部出資することも可能（地域も配当を得る） ③排熱は、地域が設立する受皿会社が排熱利用事業者へ販売</p> <p>【想定事業者】</p> <p>①魚類等の養殖 うなぎ、フグ、マグロ、すっぽん、海老、上海蟹、熱帯魚、等 ②野菜工場（人工照明・水耕栽培・無農薬） レタス、グリーンリーフ、サンチュ、水菜、春菊、三つ葉、ペペermint、ルッコラ、各種キノコ、等 ③温室ハウス（野菜類） トマト、キュウリ、トウモロコシ、イチゴ、コゴミ、ギョウジャニンニク、サンショウ、ラン、等 ④温室ハウス（南国フルーツ類） バナナ、パパイヤ、マンゴー、アボカド、パッションフルーツ、ドラゴンフルーツ、レモン、スターフルーツ、アテモヤ、ホワイトサボテ、ミラクルフルーツ、ジャボチカバ、グアバ、パイナップル、アセロラ、フェイジョア、シークヮーサー、カカオ、アーモンド、コーヒー、アロエ、等 ※野菜工場やハウスには、熱や電気だけでなく、清掃工場の燃焼工程などで発生する CO₂ を供給することで、栽培を促進する試みも実施されている ⑤冷室ハウス（排熱は、冷熱として利用することも可能） リンゴ、サクランボ、洋ナシ、ベリー類、夏イチゴ、等 ⑥冷熱を利用した倉庫 米・日本酒・ワインの冷温貯蔵、食品の冷蔵倉庫、冷凍庫等 ⑦各種訓練所・学校 潜水士、スクubaダイビング、等 ⑧各種施設 競走馬の調教施設（温水プール）、ドライアイス・豆腐等の製造工場、美術館、介護つき老人ホーム、電算センター、コールセンター等</p> <p>【役割分担】</p> <p>地 域：事業者を公募、事業者へ排熱を販売、事業者へ労働力の提供 市 町：— 組 合：用地買収、用地を事業者へ提供（賃借）、地域へ排熱を販売 事業者：経営、地域通貨負担金の支払い</p>	<p>A 地域活性化の核となる事業の1つ。 B 電気・排熱供給の効果大 C 安定的な収益に期待 D 施設見学</p>	<p>23 全国公募の外食店 食材を提供 27 農産物等の直売所 商品を販売 28 商品開発（1） 原材料を提供 29 商品開発（2） 原材料を提供 30 商品開発（3） 原材料を提供 65 プレミアム地域通貨 プレミアム分の財源の1つ。</p> <p>野菜工場 屋内で温度や湿度、光量などを最適な状態にコンピューターで制御して野菜を栽培する施設。四季を通じて一定の価格で安定した供給ができる。また、安全性の高い生産や土地の有効利用などが可能。トマト・イチゴ・葉物を主に栽培。植物工場。</p>

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
73	排熱利用事業の経営 	①No.7 2 の排熱利用事業者の誘致で掲げる事業を地域で経営する。 ②業種によっては、農業法人の設立も視野に。	A 地域活性化の核となる事業の 1 つ。 B 電気・排熱供給の効果大 C 地域が持つ営農ノウハウの活用 D 大きな収益に期待 E 地域の自活 F 施設見学	72.排熱利用事業者の誘致の連携に順ずる

(2) 排熱等の外部供給

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
7 4	トランスヒートコンテナ 	①次期中間処理施設から生まれる熱を特殊な容器に充填し、近隣の公共施設、病院、オフィスビルなどに運搬販売 ②販売は地域が行う。	A 地域還元	
7 5	メタンガスの地域供給 	①可燃廃棄物の中間処理方式について、焼却方式と合わせメタンガス化施設を併設する場合は、生成されたガスを地域に供給する。 ②プロパンガスのようにガスボンベによるオフライン供給が可能	A 地域還元	
7 6	排熱供給（泉カントリー倶楽部） 	①次期中間処理施設から生まれる排熱を泉カントリー倶楽部へ配管供給	A 地域還元	
7 7	可搬式蓄電池  エネサーブ(株)HP http://www.eneserve.co.jp/syoene04.html	①次期中間処理施設で発電した電力を移動式蓄電池（電気自動車等のイメージ）に蓄電 ②イベント時等に会場で利用、又は貸し出す ③非常用電源としての利用 ④災害時の在宅用医療機器の非常電源としての利用	A 地域還元 B 災害時の非常電源	

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
78	給食センター 	<p>①印西地区内の学校給食センターを整備 ②排熱等の供給</p> <p>※既存施設の建て替え計画とのすり合わせが必要となることから、 本件は長期的な検討を要す。</p> <p>※給食における地産地消を促進する観点から、地場農産物の加工場 (洗浄、皮むき、カットなど) の整備も考えられる。</p>	A 電気・排熱供給の効果大 B 食品残渣の効率的な処理 C 環境学習と食育の融合 D 雇用創出	

(3) 次期中間処理施設の機能の活用

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
79	猛禽類の営巣場 	<p>①煙突の壁面を加工し、猛禽類の営巣場を設置（船橋市北部清掃センターで実績あり） ②煙突内部からマジックミラーにより観察</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: 0;"> マジックミラー 明るい側を見るときには透けて見えるが、明るい側からは反射のために見えないガラス。 </div>	A 環境学習の一環 B 施設の機能を有効活用 C 施設のマスコット・シンボル	マスコット・シンボル 幸運をもたらすものとして身近に置いて愛玩する小動物や人形など。キャラクター。
80	煙突展望台 	<p>①煙突の最上部に展望スペースを整備 ②煙突内部の階段で上り下り。 ③階段脇に、ごみの発生から安全な排気を放出するまでの一連の処理体系をパネル説明（階段を上りながら環境学習）</p> <p>※現施設煙突から吉田区方面を撮影</p>	A 施設の機能を有効活用 B 一般住民が到達できる印西地区の屋外最高地点 C 圧倒的な景観	43 大規模な花畠迷路 ビューポイント
81	清掃工場壁面等の活用  File: Climbing-wall.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	<p>①清掃工場の壁面を活用したレクリエーションを展開（屋外クライミング、プロジェクションマッピング等） </p>	A 施設の機能を有効活用 B 近隣の類似施設（室内）との差別化	プロジェクションマッピング コンピューターグラフィックと映写機器を用い、建物や物体などに対して映像を映し出す技術のこと。

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
8 2	防災拠点化構想 	<p>①次期中間処理施設と一体となった防災拠点化(避難所機能等)を図る。</p> <p>②次期中間処理施設と連携できる主な地域振興策と機能</p> <p>No.21 サンセットスパ&リゾート → 宿泊・風呂 No.27 農作物等の直売所 → 大規模駐車場・食料 No.33 多目的研修室 → 宿泊 No.54 クラインガルテン → 宿泊</p>	<p>A 防災意識の高まりに応える。</p> <p>B 安全・安心の実感</p>	
8 3	調整池の活用 	①調整池をビオトープ的に整備し、オープンスペースとするなど活用を図る。	A 環境学習、等	

3. 建設候補地周辺の里地里山

D 里地里山の保全と活用（本項の取り組みは、千葉県里山情報バンク等を活用することも考えられる。）

(1) 森林の保全と活用

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
84	<p>市民の森構想</p>  <p>四街道プレーパークどんぐりの森「どんぐり通信」 http://www.dongurinomori.net/blogin/</p>	<p>①一般開放する山林（既存林）の環境整備 ②環境学習だけにとどまらないレジャー的な活用も推進（ハンモック広場やツリーハウスなど） ③カブトムシとクワガタの生息環境を再生（落葉堆肥と倒木の確保、等） ④管理団体に年間活動資金を提供 ⑤地元の小中学生に苗木を育ててもらい、里地里山に植樹。または里地里山で育てた木を卒業時にプレゼント</p> <p>※ツリーハウスのイメージ写真</p>  <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; width: fit-content;"> <p>ツリーハウス 生きている木を土台（基礎）にして作られた建造物のこと。</p> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; width: fit-content;"> <p>間伐 植林した樹木が生長して混み合った林において、立木の一部を抜き伐り、健全な生長を促進する作業。</p> </div>	<p>A 豊かな自然のPR効果に期待 B 環境学習の拠点現場 C 里地里山荒廃の防止 D 地元や地域環境への愛着の醸成 E 里地里山への関心を高める。 F 間伐や下草刈等のボランティア活動の場の創出 G ボランティア活動を通じた健康増進 H ボランティア活動後の複合施設の利用</p> <p>里山情報バンク 千葉県民の貴重な財産である里山を次の世代に引継ぐため、平成15年5月に施行された「千葉県里山の保全、整備及び活用の促進に関する条例」の趣旨に即して、里山活動団体による里山の保全・整備を一層促進するために創設した制度。土地所有者による整備が困難となった森林の情報を県が市町村や森林組合の協力により収集し、里山活動団体に提供することにより、ボランティアによる森林整備を促進する。</p>	<p>36 環境図書館 図鑑の持ち出し可 39 レンタルサイクル等 赴く手段 85 森の畠構想 一体的に整備 88 林間アスレチック 一体的に整備 100 散策路コース コース内に配置</p>
85	<p>森の畠構想</p> 	<p>①山林農業の創出 ②タケノコ、山栗、クルミ、アケビ、桑、木苺、山葡萄、マタタビ、ビワ、イチジク、ブルーベリー、サンショウ、ミョウガ、ワラビ、ゼンマイ、コゴミ、タラ、フキ、オオナルコユリ、ギョウジャニンニク、トチバニンジンなどを栽培 ③間伐材を活用した各種キノコの栽培 ④ミツバチの飼育（ハチミツの採取） ⑤既存林の活用のほか、新たな森の畠も創出 ⑥一般観察路も整備 ⑦収穫体験イベントも開催 ⑧タケノコや竹を使った商品（食器、炭等）の開発</p>	<p>A 豊かな自然のPR効果に期待 B 環境学習の拠点現場 C 里地里山の荒廃の防止、里地里山の原風景の復刻・創出 D 里地里山の生産力の再発見 E 里地里山への関心を高める。 F たけのこ、竹関連製品などの販売による収益 G 害獣対策（イノシシ等） H 里地里山保全を目的とした間伐材の有効活用（シイタケ栽培等） I 間伐や下草刈等のボランティア活動の場の創出 J ボランティア活動を通じた健康増進 K ボランティア活動後の複合施設の利用</p>	<p>23 全国公募による外食店 栽培品目を販売 28 商品開発（1） 原材料を提供 29 商品開発（2） 原材料を提供 30 商品開発（3） 原材料を提供 39 レンタルサイクル等 赴く手段 84 市民の森構想 一体的に整備 100 散策路コース コース内に配置</p>

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
8.6	薪の生産 	①薪の生産 (伐採、玉切り、薪割、乾燥)	A 間伐を進めるモチベーションの確保 B 里地里山の生産力の再発見 C 乾燥中の美観 D 里地里山の荒廃の防止	58 石釜 薪を販売 60 焚火場 薪を販売
8.7	鳥類の巣箱  File:Sparrow_perching_on_birdhouse_nest.jpg, Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①鳥類の巣箱を各所に設置	A 環境学習の一環 B バードウォッチング	70 暮らしの観光 (各種行事) 巣箱の作製及び管理 100 散策路コース コース内に配置
8.8	林間アスレチック  国営ひたち海浜公園 http://hitachikaihin.jp/spot/林間アスレチック広場.html	①里地里山内に高低差を活かしたアスレチックポイント(林間滑り台なども含む)を整備 ②地域の高低差を活かしたスリルに特化  ※林間滑り台のイメージ写真	A 親子で遊ぶ。 B 自然への興味のきっかけ。 C 安全なスリル	39 レンタルサイクル等 赴く手段 84 市民の森構想 一体的に整備

(2) 谷津田の保全と活用

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
89	田んぼの自然公園 	①耕作に支障を来さない範囲で、谷津田を自然公園的に保全整備（ホタル自生地の再生と観察場などを含む）	A 豊かな自然のPR効果に期待 B 環境学習の拠点現場 C 農産物のブランド化への寄与	39 レンタルサイクル等 赴く手段 90 土水路脇に木道 自然公園散策路の1つ。 100 散策路コース コース内に配置
90	土水路脇に木道 	①水生動植物の観察を目的とし、土水路脇に木道を整備 土水路 素掘りの用排水路。 木道 濡地帯などに材木を組んで作った歩道。	A 環境学習の一環 B 生きものとのふれあい。 C 散策者の視点場の多様化	39 レンタルサイクル等 赴く手段 89 田んぼの自然公園 自然公園散策の1つ。 100 散策路コース コース内に配置
91	イチゴの畦 (谷津田) 	①道路脇の畦にイチゴ等を生い茂らす。 ②道端で誰でも収穫 畦 (アゼ) 水田と水田との間に土を盛り上げてつくった小さな堤。水をためるとともに、境界・通路とする。	A 雜草の抑制効果に期待（2年目で効果を発揮した事例あり） B 美観の創出 C 米のブランド化に寄与	95 企業米 田んぼの保全・美観創出 96 一口オーナー米 田んぼの保全・美観創出 97 十坪家庭田園 田んぼの保全・美観創出
92	里山トイレ  環境環境技術実証事業 http://www.env.go.jp/policy/etv/field/f01/p3.html	①谷津田等に公衆トイレを整備 ②バイオトイレ等環境への配慮	A 安心して里地里山遊び・里地里山学習 B 安心して農作業	谷津田周辺で展開する地域振興策と複合的に連携 バイオトイレ 便槽の中にオガクズなどを詰め込んでおり、排泄された糞尿を、オガクズなどとともに攪拌して好気性微生物を活発化させ、分解・堆肥化させる。大きくわけて電気ヒーターなどにより高温加熱する方式と加熱しない方式に分類できる。

(3) 水辺の創出・活用

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
9 3	川魚等の養殖（遊休田）  高橋振興対策協議会 ブログ http://blogs.yahoo.co.jp/frontier_fy/4312928.html	①ホンモロコ、モクズガニ、フナ、ナマズ、ドジョウ、スジエビ、シジミなどを養殖 ※兵庫県豊岡市の中橋地区において、過疎化対策・地域活性化の観点から遊休田を活用し、ホンモロコの養殖を開始。	A 半分仕事・半分遊び（遊び場の創出） B 米ぬかの活用（餌） C 米のブランド化に寄与 D 耕作放棄地の解消	23 全国公募による外食店 養殖魚等を食材として販売 27 農産物等の直売所 養殖魚等を販売 28 商品開発（1） 養殖魚等を原材料として販売 30 商品開発（3） 養殖魚等を原材料として提供
9 4	小魚の釣堀（遊休田） 	①地域に生息しているタナゴ、クチボソ、ドジョウなどの小魚の釣り堀を整備 ②ビオトープの手法を取り入れ、昔の溜池環境を創出 ③水生昆虫の観察場としても活用 ④小規模な里山カフェや、昼寝のできる東屋などの併設も検討（受付機能）	A 親子で遊ぶ（遊び場の創出） B 自然への興味のきっかけ。 C 米のブランド化に寄与 D 耕作放棄地の解消	39 レンタルサイクル等 赴く手段 100 散策路コース コース内に配置

遊休田
活用されずに放置されている水田。

ビオトープ
生命:バイオ(bio)と場所:トポス(topos)の合成語で生物の生息空間のこと。その地域に住むさまざまな生き物が地域固有の自然生態系を構築している森林や湖沼、草地、河川、湿地、岩場、砂地などは全てビオトープといえる。

東屋
眺望、休憩などの目的で庭園などに設けた四方の柱と屋根だけの休息所。

(4) オーナー制関係（オーナー制は、下記以外にも相当数のプランが考えられる）

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
9 5	企業米 3合パック(上記3商品) 企業 PR 米 (株式会社米久) http://www.komehisa.com/project/pack.html	【大まかな流れ】 ①田のオーナーを企業から募る。 ↓ ②農家が栽培（社員の農作業体験有り） ↓ ③企業名や田園写真の入ったオリジナル米袋に詰める。 ↓ ④納品 ↓ ⑤企業が社員用のほか贈答品（お歳暮等）としても使用	A 遊休田の再生 B 農作業体験による賑わいの創出 C 米の販売ルートの多様化 D 耕作放棄地の解消 E 企業の社会貢献 ※建設候補地付近の耕作放棄地例	64 食品残渣地域循環圈構想 堆肥の提供 91 イチゴの畦 田んぼの保全・美観創出
9 6	1 口オーナー米 	【大まかな流れ】 ①予め、品種、栽培方法、農作業体験の内容を公表し、1 口オーナーを募る。 ↓ ②農家が栽培（農作業体験有り） ↓ ③口数に応じて納品	A 遊休田の再生 B 農作業体験による賑わいの創出 C 米の販売ルートの多様化 D 耕作放棄地の解消	64 食品残渣地域循環圈構想 堆肥の提供 91 イチゴの畦 田んぼの保全・美観創出
9 7	十坪家庭田園  ※区割り線はイメージ	【大まかな流れ】 ①田を十坪に細分区画する。 ↓ ②区画毎にオーナーを募る。 ↓ ③オーナーが栽培・収穫（農家の補助有り）	A 遊休田の再生・耕作放棄地の解消 B 左記③による賑わいの創出 C 左記③により、吉田に赴く機会を創出 D 体験レベルにとどめない。 E 米の販売ルートの多様化	64 食品残渣地域循環圈構想 堆肥の提供 91 イチゴの畦 田んぼの保全・美観創出

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
98	<p>棚田・棚畠・棚花畠</p>  <p>File:Tanada00.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/</p>	<p>①建設候補地が位置する台地の東端の急傾斜地に棚田等を整備 ②市民オーナーを募集</p>	<p>A 自然との触れ合いの場 B 良好な景観を創出 C 現状における急傾斜地の崩落対策も兼ねる。 D 耕作放棄地の解消</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>棚田 山の傾斜地につくられた階段状の水田。</p> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>棚畠 山の傾斜面に沿って畠面の配分が階段をなしているもの。</p> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>棚花畠 棚畠に観賞用などの花が植えられているもの。</p> </div>	<p>64 食品残渣地域循環圈構想 堆肥の提供 100 散策路コース コース内に配置</p>

(5) 散策関係

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
99	里地里山ジョギングロード 	①吉田区と岩戸区を跨いで広がる広大な谷津田の縁辺道路を里地里山ジョギングロードとして設定 ②著名ランナーを男女複数名招待し、設定コースの走行タイムを公表	A 差別化が図られるジョギングロードを提案 B 左記②による話題性と自身の走行タイムとの比較に対する興味により、多数の利用を期待 C 里地里山への誘導	
100	散策路コース・サイクリングコース（ウォーキングマップの作成）  武蔵野コッツウォルズ http://www.musashino-cotswolds.jp/ 武蔵野コッツウォルズとは-1/	①周辺の各駅と吉田地区間のお勧め散策路コースを設定し、イラストマップを作成 ②コース中に里地里山、歴史的文化的資産が豊富 ③アスファルト道だけではなく、未舗装の里道や、山間路も案内 ④多機能化が進む携帯電話のGPS機能を活かし、コース案内のほか、自然環境や歴史的文化的資産などの説明を行うアプリケーションソフトを開発 ⑤歩いてしか行けない道（民家の庭、牧場の中等）なども、所有者の許可を得て掲載	A 差別化が図られる散策コースを提案 B 自然や歴史を学びながら楽しく散策 C 左記③により、一部はトレイルランニング（起伏のある山間路でランニング）のコースとしても活用可 D 地域の魅力を再発見 E 新たな観光資源の創出 F 里地里山への誘導（新たなファンを増やす）	各地域振興策と複合的に連携 <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>アプリケーションソフト コンピューターやスマートフォン上で作動する、ある特定の目的のために設計されたソフトウェア。「応用ソフト」とも呼ばれ、どのソフトウェアにも共通する基本的な機能をまとめたOS（基本ソフト）に、ユーザが必要とするものを組み込んで利用する。</p> </div>

